

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人日本ユネスコ協会連盟  
箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013 箕面市坊島 4-5-20  
みのおキューズモール2Fみのお市民活動  
センター内 箕面ユネスコ協会（メールボックス）  
E-mail [sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:sakappmm@skyblue.ocn.ne.jp)

## ◆ 目次 ◆

- 気仙沼の食材とお酒を楽しむ会
- 箕面市立南小学校3年生のみなさんと
- 池田さつき会からのご寄附
- 活動報告 NO11



♪ホームページ折々に更新中!

「箕面ユネスコ協会」  
で検索してください♡

ご参加ありがとうございました!

## 気仙沼の食材とお酒を楽しむ会!



### 3.11を忘れない～「2017年箕面ユネスコ講演会」

#### 第3回「気仙沼の食材とお酒を楽しむ会」&「熊本支援」に参加して。☆☆☆☆

小松さんのお話は素晴らしい気仙沼からのメッセージでした。牡蠣とホタテの養殖にかける海の男の熱い思いと家族への深い愛情、それと同時に気仙沼復興のこれからの課題と方向を見極めようとする科学者のような眼と冷静な分析力に深く感銘を受けました。まさにウォームハート（温かい心）とクールヘッド（冷静な頭脳）を併せ持つ見事なお手本をみせていただいたように思います。



そして、気仙沼と熊本のおいしい数々の食材と何よりも私がこよなく愛する地酒がそろった食を楽しむ会は最高でした。私は妻が青森の出身で東北の食べ物が大好き、いくらご飯、鶏めしをはじめどれもこれもおいしかったですが、小松さん差し入れの「ホヤ」は格別でした。そして皆さんの迫りに圧倒されつつ、元気のお裾分けをしていただきました。



最後にあれだけ大量の素晴らしい料理に腕をふるっていただいた坂口会長はじめ女性陣の皆さんに心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。 (中西 正人)



# ◎箕面市立南小学校 3年生のみなさんと◎

## 『命をまもろう！～震災から学んだこと～』



2月9・10日南小学校 3年生の総合学習に参加させていただきました。東日本や熊本の被災地を思うやさしい気持ちを育みたい、震災を身近に起こりうることを考え、家族のみなさんと話し合う契機にしたい…そんな願いをもって授業にのぞみました。

1日目は、2つの大地震について伝えた後「インタビューごっこ」の活動をしました。「地しんが来たたらどうす

るか、家の人と話し合ったことがありますか？」「家の人のケータイ番号をおぼえていますか？」等々お互いに聞き合いました。帰宅しておうちの人と話し合ってくれた子どもたちもたくさんいたようです。

2日目は、厳しい避難所生活の様子や、そこから生まれた生きるための工夫を伝えました。とりわけ新聞紙を使った工夫に子どもたちは興味津々。授業の最後に、食器になったり、ゴミ入れになったりと実際の避難所で活躍した「新聞紙箱づくり」をみんなで体験しました。

3学期総合学習のテーマ「自分すてき発見」に重ね、「今の自分にできることに精一杯がんばること＝自分のすてきを引き出すこと」につながると嬉しく思います。

### \*\*\*\*\* 子どもたちからいただいたお手紙より \*\*\*\*\*

♪…坂口さん、人にたすかることをつづけてみてください。ほくも人にたすかることをします。たとえば、ほけん室につれていったり、なっている人によびかけたり、ちっちゃなことでもがんばってやってみます。

♪…いろいろなことがわかりました。しんぶんしのごみばこ家でも作ります。楽しかったです。ありがとうございました。自分の命は自分でまもります。

♪私の家には、ひなんする時に持っていく物などがあるかどうか分からないので、またじゅんぴしたり、聞いてみたりしようと思います…

♪今日は、しん災の事、自分の命をまもるという事がわかりました。家に帰ったら、みんなに言います。そして、みんなにも自分の命をまもる事をだいじに思っています。



。本日はおかげさまでありがとうございました。きょうのうたはまささんのお話では命をどれだけ大切にすることを教えることができた。今日の坂口さんのお話ではお思いやりの大切さを学ぶことができました。さいがしについて深く考え、その時のたいおうについてよく考えさせるように分かちあてて自分のでびんご考えてみます♪



♪新聞紙スリッパあたたかい！子どもたち、そして先生方、ほんとうにありがとうございました。



♪昨夜のペットボトル湯たんぽもまだ温か



♪役立つものを上手に作れました！  
(大濱 淳子)



◎お礼 —寄付金をいただきました—.:\*:.°★,。.:\*:.°☆

また、ひとつ応援をいただきました。

2月12日(日)、社会法人 池田さつき会 伊丹谷 五郎理事長から、75,000円の寄付金を贈呈していただきました。



池田さつき会は、地域貢献をコンセプトとし、豊能地区を中心に特別養護老人ホームの運営、訪問介護、デイサービスなど福祉事業を展開されています。

さつき会が運営される池田市東山町の特別老人ホームポプラで開催され、100名ほどの細河地域の70歳以上の方が参加される「ふれあい食事会」で、贈呈式が行われました。

その日のシェフは大阪マリオット都ホテル

総料理長の吉田 泰宏シェフでした。

坂口さん、大濱さん、岡の3名で参加させていただきましたが、伊丹谷理事長をはじめ、幸田運営本部長や堀内部長など、丁寧な対応に恐縮するばかりでした。箕面ユネスコ協会の学校での授業など地域にねぎした活動を評価していただいたものと喜んでます。

芦屋ユネスコ協会 塩井 君子事務局長から、箕面ユネスコの活動を池田さつき会に推薦していただいたことにより、こうした流れが実現しました。

ご尽力いただいた皆さま、ありがとうございました。東日本震災・熊本地震などの現状を伝え、子どもたちに命の大切さを伝える活動や被災地を応援する活動の充実のためにつかわせていただきます。本当にありがとうございました。

(岡 修)

日時	4月9日(日)
11:30~12:00	開会 贈呈ひとくお祈り
12:00~13:00	若菜亭
13:00~13:30	お楽しみ抽選会
料金	1500円 先着100名様
会場	大阪マリオット都ホテル
お問い合わせ	FAX.072-754-1171 TEL.0120-914-810

(次回は4月9日開催!)



← (中央 伊丹谷理事長ご夫妻・右 堀内部長)  
(とても美味しくいただきました!)





# 箕面ユネスコ協会の活動経過報告 N011

## 平成 28 年度 男女協働参画に関する講演会 「被災地避難所から考える地域の防災」

平成 29 年 2 月 14 日（火）午前 10 時から 12 時まで、グリーンホール 2 階大会議室で「被災地避難所から考える地域の防災」の講演会講師を  
しました。宮城県気仙市新月中学校避難所での体験をとおして、箕面で災



害が起きたときどのように乗り切るか、避難所生活について、避難所の運営避難所での問題・課題など、避難所運営のヒント（避難所生活のルールづくりの大切さ）・災害時避難所の運営は「環境づくり、女性の視点がなぜ必要なのか等、様々な話をさせていただきました。地区防災者関係の方が多く参加されました。

### 参加者の皆さんからの感想やその他（印象に残ったことなど）

- ・災害時に避難所を運営する立場ではあるが、今日の講演会を聞いて、インターネットや電話が機能せず、自分の家族の安否がわからない状態で落ち着いて行動・運営することができるのか不安になった。しかし実際に体験された話等を聞いて「何が起こるかかわからない」ことは変わらないので、想定外に対応する力を身につける必要があると感じた。
  - ・スタッフが全てやろうと思わなくてよいという言葉がとても気が楽になりました。
  - ・具体的に体験が聞いてわかりやすかったです。
  - ・避難所での具体的な体験談を聞くことが出来て、実際の災害時に役立てたい。
  - ・実際に避難の運営に携わったご自身の経験をもとに運営側の立場に立った話をいただけただけで非常にわかりやすかったです。中でも避難者からの運営者に対する不満や非難をあびることや、そのような場合でも全てを受けとめる必要はないということが心に残った。
  - ・避難所運営の難しさが理解できた。
  - ・マニュアル通りに運営は難しいのがよく解った。
  - ・忘れていた事を思い出すことができるとてもよかった。これからの避難所運営するにあたり、参考になることが多々あった。
- …たくさんの感想等頂きました。ありがとうございました。

（坂口 一美）

### 箕面ユネスコ協会からのお知らせ！

#### ★今後の日程について

まもなく東日本大震災から6年となります。



3.11 を忘れない「復興支援横丁」を開催します。

3月12日（日）13時～是非起こしてください！会場は市民活動センターです。

#### ★ぜひご覧ください★子どもたちを学校へ

気軽に参加できる、「タンズ遺産ダンス」のムービー編 「遺産を募金」に

<http://www.unesco.or.jp/terakoya/kakisonji/>  
書きそんじハガキ、未使用切手、プリペイドカードの3兄弟が、かわいいダンスと歌でご家庭に眠った「遺産」について呼びかけています！

